

当事者主体の居住支援から『コミュニティのしごと』を起こす ～地域共生社会を創造する当事者の力について考える～

2025.

1.31 FRI

13:30～16:30

ZOOM開催 事前申込制

申込URL: <https://forms.gle/uyDgDzggxyzFTdy28>

※参加費無料



やどかりプラスが推進してきた「当事者主体の居住支援」 の最新展開としての『コミュニティのしごと』

やどかりプラスは居住支援法人として居住支援活動を行っています。ただし、単にNPOや支援者が一方的に支援を提供するのではなく、当事者自身が主体となって居住支援を行う「当事者主体の居住支援」を目指し、同じ境遇にある者どうしが支えあい助けあう【互助する暮らし方】である「やどかりライフ」を推進しています。

「やどかりライフ」を実践するなかで、当事者のあいだにコミュニティが形成されていき、そこには単なる賃金労働ではない、コミュニティが存在するがゆえのしごと『コミュニティのしごと』がうまれてきました。居場所で知り合った生活困窮者、高齢者、障がい者の方々が互いに入退院の支援をしたり、買物支援をしたり、意思決定支援をしたり、自主的に料理会を開いたりする、といった「しごと」を自然と行い、さらにはNPOと協働してシェルターを運営したり、アウトリーチ活動を行っていたりするので。

こうした当事者の力をどうやって伸ばし、継続し、一般化し、地域共生社会への創造へとつなげていくのか？簡単な問いではありませんが、大阪府箕面市の北芝地域で地域コミュニティを活性化させ地域住民のアイデアを活かすことで住みよい街づくりを推進している特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝の尼野千絵さんもお招きして、みなさまとっしょに考えたいと思います。

1 基調講演

「であい、つながり、げんき」北芝の 協働のまちづくりと仕事づくり

特定非営利活動法人 暮らしづくりネットワーク北芝
地域ささえあい推進室コーディネーター 尼野千絵

2 報告

やどかりプラスコミュニティにおける 『コミュニティのしごと』とは

NPO法人 やどかりプラス職員 近藤千鶴
NPO法人 やどかりプラス ピアサポーター

3 パネルディスカッション

『コミュニティのしごと』と地域共生社会

コーディネーター：

株式会社リーバルホールディングス 代表取締役 高木幸一郎

パネリスト：

特定非営利活動法人 暮らしづくりネットワーク北芝
地域ささえあい推進室コーディネーター 尼野千絵

NPO法人 やどかりプラス 理事長 芝田淳

NPO法人 やどかりプラス 職員 近藤千鶴

NPO法人 やどかりプラス ピアサポーター

コメンテーター：

大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授 近藤和敬

暮らしづくりネットワーク北芝は どんなNPO？



大阪府箕面市・萱野地域にて、地域の課題を解決するため「暮らしづくり」の活動を起そうとしている個人やNPOグループの支援を行い、人と人、組織をつなぐネットワークとして機能することを目的とする特定非営利活動法人です。地域で暮らす人たちが「出会い・つながり・元気」を求め、「誰もが安心して暮らせるまちをつくりたい」という地域の人々の想いを共有し、知恵を出し合う「暮らしづくり」の協働活動を進めています。

【開催方法・申込方法】

ZOOMウェビナー方式での開催

申込URLか下記QRコードからエントリー

<https://forms.gle/uyDgDzggxyzFTdy28>



2025年1月30日(木)メチ
定員100名 (先着順)
参加費無料

■主催：NPO法人やどかりプラス

※このシンポジウムは令和5年度独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業報告会として行います。

(連絡先) NPO法人やどかりプラス

〒890-0056 鹿児島市鹿児島市下荒田4丁目30-5プレジデント下荒田403号

TEL.099 (800) 4842

<https://npo-yadokari.jp/>

やどかりプラス



HP



Facebook



X